

いなべ市シルバースローガン

慣れた手も 緩んだ気持ちが 事故招く

* 事故の発生状況 H22年11月末現在 *

11月発生分	シルバー事業	バス事業	計	年度累計
傷害事故	0	0	0	5
賠償事故	0	2	2	15

* 11月はバス事業で2件の事故発生

《福祉バス事業 2件の賠償事故概要》

【1】11月1日（月）発生。車種 HINO ポン

チョ。阿下喜駅前ロータリーで転回中、前方の駐車車両を避けようと一時停止して、次にバックしたところ、後続車（軽四乗用車）に衝突。後続車の前部右側ボディ大破。ポンチョは軽傷。

後続車が接近してバスの死角に入ったとは言え、やはりバス運転手の後方確認ミスが大きな原因です。

車を運転される皆さん、走行中の車間距離は充分取ることを厳守してください。また、停止した車両の直後に続く場合にも、車間距離を取って停止するようにしてください。仮に、目前の停車車両が突如バックし始めたら（バックランプが点灯する）、クラクションを鳴らして警告するように！！

【2】11月6日（土）発生。車種 TOYOTA ハイエース。

北勢福祉センター（シルバー本部）玄関先に於いて、駐車場南側の坂道を登りきって玄関先に向かって右折する際、誤って車体・前部左側面をガードレールに接触。これは“だろう（大丈夫だろう）運転”の典型です。



* 福祉バス 安全就業パトロールを早期(12月中)に実施します

バス事業における傷害・損害事故の発生が憂慮されることから、第2回安全委員会（9月27日開催）で、事故撲滅を目的に「福祉バス安全就業パトロールの早期実施」について議案として取り上げられました。以後、安全三役会議を中心に、いなべ市、担当理事、担当職員らと具体的実施内容について検討を重ね、チェック項目等整いましたので、早々にパトロールを実施することにいたします。

* 剪定作業 安全適正就業パトロールの実施報告

剪定作業を対象とした「安全就業パトロール」を、11月10日（水）大安町、11日（木）北勢町の個人住宅敷地内で実施いたしました。就業会員の身なりについて、2ヶ所ともヘルメットの装着を初め、作業に相応しい服装でした。但し、それぞれにパトロール員からの指摘がありましたので報告します。

大安町では、パトロール員の目前で、電動式トリマー使用中に誤って電気コードを切断するという事故が発生。「電気コード、コードリールは自身の背後に移動させる」という基本操作を怠ったことから、このような事態を誘発。北勢町では、地盤の弱い箇所にもかかわらず、脚立を直置き。敷き板を敷くなどの安全対策を怠っており、パトロール員から厳重注意を受けました。

* いなべ総合病院ボランティア活動 安全適正就業パトロールの実施報告

現在、いなべ総合病院に於いて、SC会員の皆さんにより、草刈り・草取り・剪定等庭園管理を行っていただいておりますが、安全就業の観点から11月15日（月）、安全委員長、副委員長とで、安全適正就業パトロールを実施いたしました。断続的に降り続く小雨の中、会員の皆さん方の整然とした作業分担もさることながら意欲的に行動されている姿が印象的でしたが、剪定作業（高所作業）に不可欠なヘルメットが着用されていないのには驚きで、残念でなりません。今後は高所作業に相応しい服装を切望します。